

接続詞 when の導入『その時、何が起きた？』授業案 (when で、先生たちのびっくりの瞬間を当てる)

接続詞 when の導入で、誤りは3つにまとまります。When I got home. と when のかたまりだけで文を終える、My mother was cooking, when I got home. と後ろに置いてもコンマを打つ、When I will get home, I'll call you. と未来のことだから will を入れる。どれも「when のかたまりは文の半分で、前にも後ろにも動く」が見えていない誤りです。この授業案は、6人の「びっくりの瞬間」を4つの候補から当てるクイズで、when の文を18文聞かせます。前に来る文が10、後ろに来る文が8。そのあとで「when のかたまりは、どこにいた？」と問います。

この教材で解決できる悩み

- When I was five. のように、when のかたまりだけで文を終えてしまう
- when を後ろに置いた文にもコンマを打つ／前に置いた文のコンマが抜ける
- When I will get home, … と、未来のことなので when のあとに will を入れる

教材の概要

項目	内容
対象	中学2年 (NEW HORIZON 2 Unit 2／SUNSHINE 2 PROGRAM 2／NEW CROWN 2 Lesson 2／ONE WORLD 2 Lesson 2／Here We Go! 2 Unit 1 ほか)
文法項目	接続詞 when (When ～, …./… when ～. ・未来のことでも when のあとは現在形)
形式	授業案A4 (ペアで使う「when の半分の文16枚」の一覧つき)
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ (投影版はプロジェクタ) ・短冊 (下の一覧を書く・ペアに1組)

授業の流れ (50分)

導入：びっくりの瞬間クイズ (15分)

「6人に、最近いちばんびっくりした瞬間を英語で話してもらった。何にびっくりしたかを、話を聞いて当てて」と告げます。候補は黒板に4つ (投影版なら画面のいちばん下)。文を1つずつ聞かせます。1問目は ALT の Green 先生です。

1. I was walking in a park in Nara when I saw it.
2. When I came close, it didn't fly away.
3. When I bowed to it, it bowed back to me!

候補は a talking toilet / a crow / a cat / a deer。1文目の公園でトイレが消えて3つ、2文目でカラスが消えて2つ、3文目のおじぎでシカに決まります。以降は留学生の Liam (初めての掃除の時間)、図書館の森さん (返却ポストの中の子ねこ)、友だちのケン (帰ったら台所に沖縄のおばあちゃん)、理科の田中先生 (停電の理科室で光ったスライム) と進み、最後は先生本人の「今日、家に帰ったら」です。

正解のたびに、Ask her! と声をかけ、What did you do when it bowed? のような質問を全員で本人（先生が演じる）に向けさせます。板書は2列＝左に when が前の文（When I came close, it didn't fly away.）、右に when が後ろの文（I was walking in a park when I saw it.）です。

気づき：when のかたまりは、どこにいた？（10分）

左右の列を指して「when のかたまりは、どこにいた？」と問い、前にも後ろにも来る、が出るまで待ちます。続けて「コンマは、どちらの列にだけある？」。前に来たときだけ、かたまりの切れ目にコンマを打つーを生徒の言葉で板書します。1問目の文を When I saw it, I was walking in a park. と入れかえて言わせると、意味が変わらないことが確かめられます。

誤りを3つ板書します。When I got home. には「それで、何が起きた？」と聞き返し、かたまりだけでは文にならないことを笑いで押さえます。My mother was cooking, when I got home. は右の列と見比べてコンマを消させます。最後に6問目の When I get home tonight, I won't go out again. を指し、「今夜のことなのに、なぜ get?」。未来の話でも when のあとは現在形、未来の印 will は後ろの半分が受け持つーif と同じ決まりだと添えます。

展開：ペアで「その時どうなった？」（15分）

ペアに下の短冊を1組。A は左の8枚（when のかたまり）、B は右の8枚（その時どうなったか）を持ちます。

A（when のかたまり）	B（その時どうなった）	A（when のかたまり）	B（その時どうなった）
When I opened my lunch box,	it was empty!	When I woke up,	it was already 8:30.
When the bell rang,	I was still eating.	When it started to rain,	I was walking my dog.
When my phone rang,	I was taking a bath.	When I came into the room,	everyone said "Surprise!"
When I saw the test,	I smiled.	When I was five,	I lived in Osaka.

A が When ～、まで言い、B は自分の8枚から「いちばんありそうな続き」か「いちばんおもしろい続き」を選んで言います。つながったら A がその文を when を後ろにして言い直します（I was taking a bath when my phone rang.）。交代して2回戦。最後にペアで「いちばんおもしろかった1文」を1つ選び、全体で when を前と後ろの両方で言います。机間では、後ろにしたときに when の前で文を切っていないか、B の文が単独で終わっていないかを聞き取ります。

出口：わたしのびっくりの瞬間と、今日の放課後（7分）

自分のびっくりの瞬間を2文（1文は when を前、1文は後ろ）、今日の放課後の予定を1文書きます（When I got home yesterday, my dog was wearing my cap. My sister was laughing when I saw it. When I get home today, I will walk him.）。机間で見るのは3つー前の when のあとのコンマ、後ろの when の前にコンマがないこと、3文目の when のあとが現在形。書けた紙は回収し、次の時間に3～4人分を読み上げてから始めます。

まとめ（3分）

「when のかたまりは文の半分。前ならコンマ、後ろならなし。未来でも when のあとは今の形」と板書の2列を指して終わります。

1問目（ALT）と6問目（先生本人）は、本当の話に差し替えます。

定着・テストへの接続

定期テストでは、2文を when でつなぐ書きかえ、when の位置とコンマ、When I (get / will get) home の選択で出ます。左右の2列と出口の3文がその形です。練習は接続詞の定着ドリル、確かめは接続詞の10分小テスト、短い自己表現はI feel happy when ～. のスリップへ。同じ単元の if は『もしも占いの館』、that は『これ、だれのことば?』です。when と過去進行形の組み合わせを深めるなら『みんなの20時』へ。

投影版パワーポイント (Premium)

導入15分のクイズ6問をそのまま映せるパワーポイントです（全27枚・下に4つの候補の札・when の文が1ずつ増える・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

